

右翼的日見の学友諸君に申し上げたい。

我々は、日大斗争が自然発生的に全学友の皆さんの前にダイケマ作の火が
 ついたように爆発し、社会の反革命大と騒がれるまでに取っている。我々の本意を
 容れようとしているのが、反革命でなく我々を破壊的に学生を弾圧した古田反動体制
 を根本的にくつがえす斗争である。しからば、現在野火のように燃えまわっている古田反動
 体制は動搖している。学友諸君古田反動体制は我々の目の前でその9.30で締結した
 動議を認め署名終局的な面談請求に出た理事長・学部長が締結したのである。
 しかし、10月/日の日談地帯で我々を弾圧しようとした時、我々に抵抗状を出してくだ
 りして、10/15日権力者、高橋直・郡山・長瀬学部等々は火災ビルある時は人間
 はどく殺死隊の命令で至るまで我々の赤衛隊部隊に軍を各々のアゲ登場し一般学生
 にもあり、おそれるべき敵軍といふべきである。郡山や長瀬学部等では百名以上
 の重砲隊を動かすのである。さあ諸君、我々は目覚めて、今、正しい方向性を
 明確にする必要がある。我々の10/15の学友は、脱税から嫌を免した武
 闘隊である。我々は、我々の斗争である。我々は、我々の斗争である。我々は、
 我々の斗争である。我々は、我々の斗争である。我々は、我々の斗争である。
 我々は、我々の斗争である。我々は、我々の斗争である。我々は、我々の斗争である。
 我々は、我々の斗争である。我々は、我々の斗争である。我々は、我々の斗争である。
 我々は、我々の斗争である。我々は、我々の斗争である。我々は、我々の斗争である。

我々生... 学生と命を賭す日は...